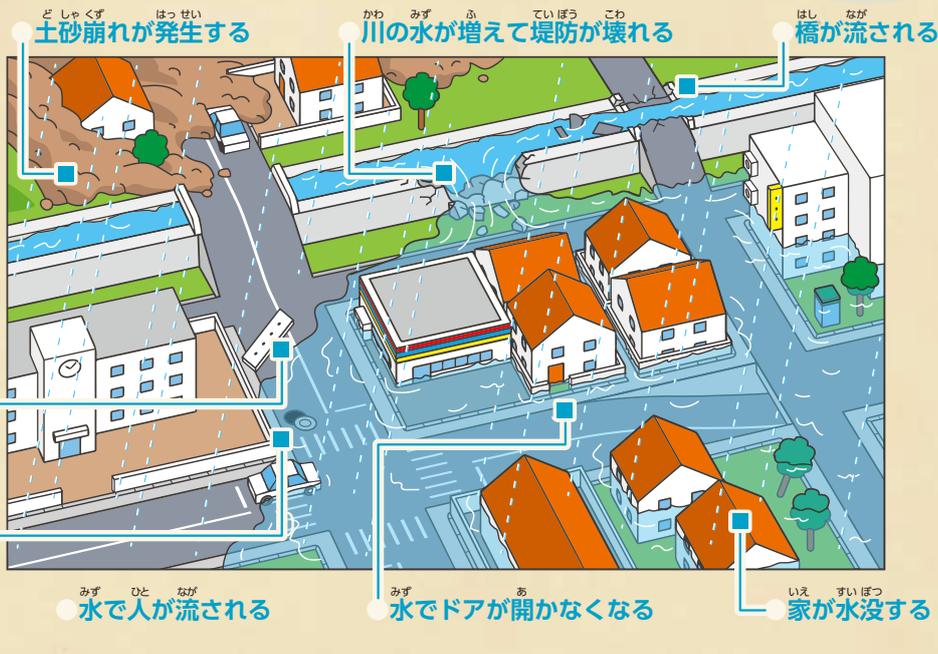


わたしたちのまわりには、  
いろいろな事故や災害がいっぱい。  
そこで、今日は「大雨と台風」から  
身を守る方法を勉強しよう。



大雨や台風に見舞われた町では  
どんなことが起こるの？

大雨や台風で川の水が増え  
て堤防が壊れたりすると、  
町が水浸しになります。浸  
水した町には、危険がいっ  
ぱいです。

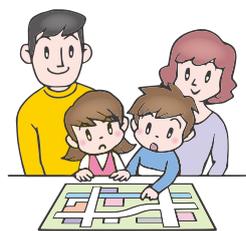


大雨や台風から  
自分の身を守る

大雨が続くと洪水になる危険  
があります。自分の家や学校、  
よく行く場所などが洪水にあ  
いやすい場所かどうかを、お  
うちの人と一緒にチェック。  
洪水にあったときにどのよう  
な行動をとったらいいのか、  
話し合っておきましょう。

1 家族で安全な場所、危険な場所、  
避難する場所を確認する

ハザードマップで、自宅や学校が洪  
水にあいやすい場所かどうかを  
チェック。高台や3階建て以上の頑  
丈な建物など、安全な避難場所をお  
うちの人と決めておく。



2 浸水が始まる前に避難する

台風や集中豪雨のときは、ほんの少しの時間で  
危険にさらされることもあります。こまめに気  
象情報などを確認し、浸水が始まる前に避難を  
開始しましょう。たとえ浸水しなかったとして  
も、命を守るためには早めの避難が大切です。



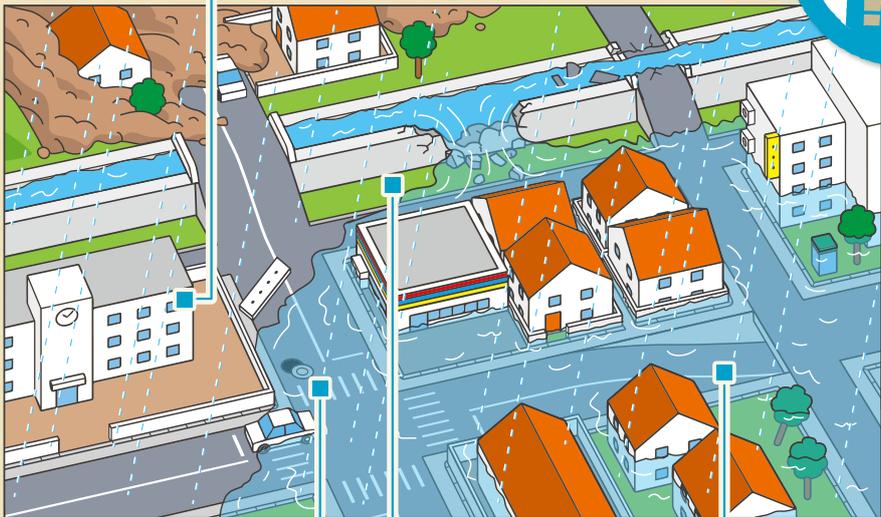


# 避難する道の安全をチェック

水害のときに避難する道には危険な所があります。家族でチェックしておきましょう。また、避難する際は自分たちだけではなく、できれば信頼できる大人と一緒に行動しましょう。

避難する場所

学校など頑丈な建物の3階以上



危険な所

マンホール

河川や用水路の近く

路面の高さが他より低い道

# 強風から自分の身を守る

強風のときは、家屋の屋根や看板が落ちたり、木の枝が折れたりするので、外に出るのはとても危険です。強風対策をしっかりと行って、外出を控えましょう。

天気予報の

「風の強さ」はどのくらい？

やや強い風

風に向かって歩くのが大変になる



強い風

転倒する人も出てくる

非常に強い風

何かにつかまっていないと立てられない

猛烈な風

屋外での行動は大変危険

強

● ドアの開け閉めには注意

ドアが急に閉まり、指がはさまれてケガをすることもある。



● 外から飛んでくる物に注意

飛んでくる物が窓ガラスを割って部屋に突っ込んでくることもある。カーテンを閉め、窓から離れる。



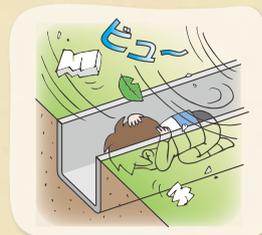
# 竜巻から身を守る

屋内

一戸建て住宅なら、1階の窓の少ない部屋へ移動し、雨戸やカーテンを閉めます。そして、窓から離れて頑丈なテーブルの下に隠れ、竜巻が過ぎ去るまで待ちます。

屋外

突風や飛んでくるものを避けるために、頑丈な建物の中や地下施設に移動します。近くにそれがない場合は、くぼみなどに隠れて、竜巻が過ぎ去るのを待ちます。



発行

一般社団法人  
**日本損害保険協会**  
(業務企画部 防災・安全グループ)

〒101-8335 東京都千代田区神田淡路町2-9  
TEL.03-3255-1294  
URL.https://www.sonpo.or.jp/

監修

公益財団法人  
**市民防災研究所**



sonpo防災Web  
<https://sonpo-bosai.jp/>

「sonpo防災Web」では、防災に役立つさまざまな情報を提供しています。ぜひご利用ください。



sonpo防災Web